



信田みつやす した光保県議会レポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会 〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043 (227) 7411

自治体病院間の医療連携を強調

東総地域を対象の「可能性あり」

国の地域医療再生基金で答弁

6月県議会一般質問

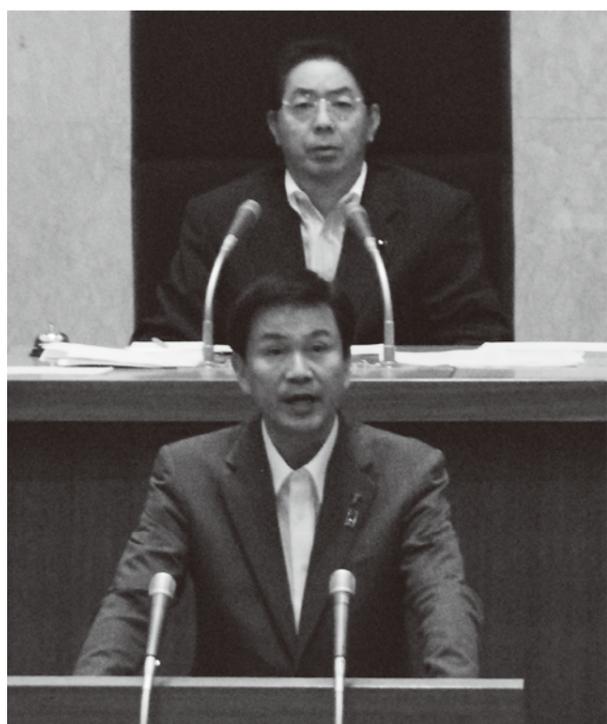
銚子市特集

銚子市立総合病院の診療休止や出直し市長選 孝などで揺れた銚子市選出の信田光保(したみつやす)県議は、六月県議会の一般質問に登壇し、真正面から地域医療問題を取り上げました。信田県議は、国が新たに全国で三千百億円の予算枠で設置した「地域医療再生臨時特例交付金事業」を東総地域に導入するよう迫り、県執行部はその可能性があることを強く示唆しました。信田県議はこのほか、銚子漁港黒生地地区の整備計画見直しやシルバー人材センターへの補助増額などを求め、森田健作知事らの答弁を求めました。主な質疑を1、2面で特集しました。



本会議場の壇上から森田知事に質問する信田光保県議

信田議員 銚子市民の一番の関心事は、今後、銚子市立総合病院はどうなってしまうか。千葉県は、早期病院再開のため、今後、どのような支援をしてくれるのか、ということ。自治体病院等の連携について、県としてどのように考えているのか。



信田県議の質問に答える森田知事

森田知事 地域医療の確保は、県民の皆さまの命と健康にかかわる喫緊の課題だと認識しています。その中で、中心的な役割を果たしている自治体病院の連携については、関係する市町村や地域の医療関係者などのご意見を十分聞きながら、取り組んでいかなければならないと考えています。

信田議員 東総地域の医療連携に、地域医療再生臨時特例交付金事業を活用してはどうか。

健康福祉部長 東総地域における自治体病院などの連携については、以前から「東総地域医療連携協議会」を中心に協議が進められており、県も連携推進のための国のモデル事業として、検討に参画してきたところです。今後、医療連携について交

付金事業を活用する場合には、現在まで連携協議に取り組んでいる地域を対象とする可能性はございます。なお、医療審議会等の意見を聞きながら、対象地域も含めて検討していきたいと考えています。

東総地域の自治体病院の連携については、連携推進のため国のモデル事業に県も参画してきたところである、という認識です。これまで行なってきた協議を生かす上でも、知事として部長からも答弁のあったとおり、旭中央病院を核として銚子、匝瑳、東庄病院の医療連携実現のために、今回の交付金対象地域に、県としてぜひ、東総地域を組み込んでいただくよう、強く強く要望します。

◇地域医療再生臨時特例交付金とは

国が総額三千百億円の補正予算を組んで「地域医療再生基金」を設置し、救急医療や医師確保など地域における医療課題の解決を図ることを目的に臨時特例交付金事業がスタート。県が「地域医療再生計画」を策定し、国の審査を受けて採択されれば、地域医療再生基金の中から、1地域につき百億円(全国十九所)または三十億円を上限に配分される。

信田光保県議プロフィール

- 略歴■
 - 昭和38年7月 銚子市生まれ
 - 昭和61年3月 国土館大学政経学部政治学科卒業
 - 平成19年4月 千葉県議会再選 農政審議会委員/健康福祉常任委員/副委員長/自民党県連広報委員会委員長/林水産常任委員/委員長
- 現職■
 - 県議会 健康福祉常任委員会委員長
 - 千葉県 医療審議会委員/社会福祉審議会委員/国民健康保険審査会委員
 - 自民党県連 組織委員会 青年局幹事

県政や銚子市のご相談をお気軽にお寄せください……

した光保事務所

〒288-0044 銚子市西芝町13-20 Jビル2F
 TEL. 0479 (25) 3284
 FAX. 0479 (22) 1816

日本を代表する 総合漁業基地へ

黒生地区 年度内に事業計画変更を

信田議員 銚子漁港は、日本一の水揚げを誇る総合漁業基地として整備が行われてきましたが、近年の利用実態が変わってきたことから、銚子漁港黒生地区の整備計画見直しについて伺います。

第1点として、昨年三月に実施されたシミュレーションの結果を踏まえ、整備計画見直しの進捗状況はどうか。

農林水産部長 銚子漁港は、流通加工等の機能も充実した総合漁業基地化して整備を進めているところですが、地元漁業関係者から冬季波浪時においても安全に出入港でき、燃油対策にもつながる新航路確保など、黒生地区の早期整備が求められています。

農林水産部長 銚子漁港は、水産振興上特に重要な漁港として特定第三種漁港の指定を受けていることから、事業計画は国が策定することとなっています。県では、今回の見直し要望に対して、地元の強い期待があることから、事業計画の変更

更が年度内に策定されるよう国へ働きかけ、早期に事業実施につながるよう努めてまいりたいと考えております。

急に国との計画変更の協議を終了させ、黒生地区の有効活用を図る上でも、銚子の浜が活気を呈している間に、ぜひ、日本を代表する総合漁業基地として、さらなる整備をしていただくことを強く要望します。



自席から再質問する信田県議

シルバー人材センター 県連合会へ補助増額を

信田議員 県内のシルバー人材センターを会員とする千葉県シルバー人材センター連合会は、本年度から人材派遣事業を始めると聞いており、大きな節目の年

となるのではないかと思います。にもかかわらず、千葉県連合会への県からの運営費補助額は全国的に見ても低い状況にあり、高齢者の就業の重要な地域的拠点で

あるシルバー人材センターの運営が安定的に進められるか不安感があります。本県のシルバー人材センター派遣事業の実施状況はどうか。

第15回 きんめだいまつり

7月19日(日)

銚子マリーナ特設会場

信田光保県議は、県議会にて森田健作知事らに会場を呼びかけました。



健康福祉常任委員長として審議を仕切る信田県議

商工労働部長 県内四十七市町村に設置されているシルバー人材センターのうち、本年五月から千葉市、佐倉市、柏市及び八千代市のシルバー人材センターにおいて派遣事業が実施されることとなり、これまで以上に高齢者の持つ知識、経験を生かした多様な就業が可能となると考えています。今後、派遣事業を実施するシルバー人材センターの増加が見込まれており、高齢者の就業機会の確保などの観点から、県では、この事業が有効に活用されるよう、当事業を所管する千葉労働局と十分に連携しながら、必要な支援に努めます。

信田議員 シルバー人材センターに対する県の考え方と支援の状況はどうか。

商工労働部長 平成十九年七月に、県、千葉労働局及び千葉県シルバー人材センター連合会の三者で、魅力あるシルバー事業の展開を図るため、事業活性化計画を策定したところです。今後、県としても多様な就業機会の確保や新規会員の増加策など、この計画に基づいて着実に実行されるよう支援に努めます。

高齢者の就業の重要な地域拠点であるシルバー人材センターの運営が安定的に進められるために、全国的にも下から三番目の低さである千葉県シルバー人材センター連合会への補助額の増額を強く要望します。

健康福祉部長 県では、特別養護老人ホームの整備促進を図るため、本年度から施設を開設する際の定員上限を五十床から百床へ増やしたことで、低所得者に配慮して、個室ユニット型の施設だけでなく、入所者の費用負担が少ない多床室を併設する施設の整備も補助対象としたことなど、地

域の実情に応じた柔軟な対応を図ることとしました。また、今回の国の経済危機対策により、今年から三年間、施設整備における補助単価が大幅にアップされることになりました。県では今後、施設整備を希望する事業者に対して、これらの活用を積極的に働きかけ、市町村との連携を密にしながら、介護保険施設の整備促進を図っていききたいと考えています。

《銚子市特集》6月県議会一般質問 信田 新しき銚子を拓くしだ光保県議